

● 地域の犯罪情勢に即した総合的な犯罪抑止対策と子供・女性・高齢者を守る取組の推進

施策目標 (PLAN)

犯罪抑止総合対策の推進

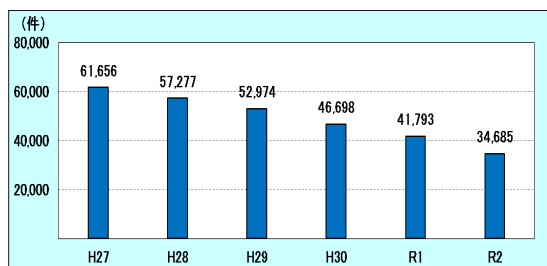
実施項目 (DO)

- 1 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- 2 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進

実績 (成果) (CHECK)

- 1 犯罪の起きにくい社会づくりの推進

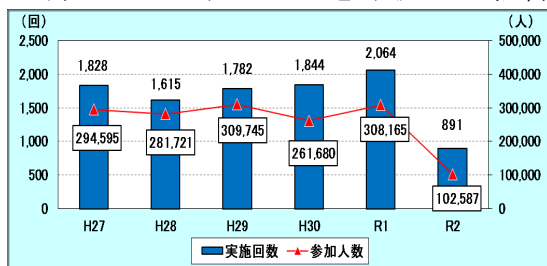
※ 前年に比べて刑法犯認知件数は大幅に減少 (平成15年以降18年連続減少)



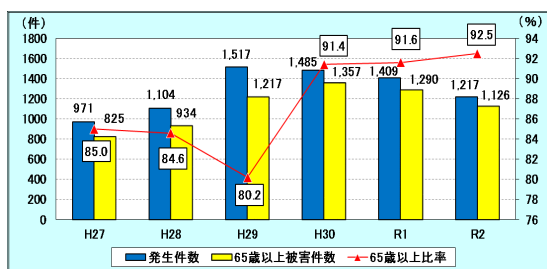
- 刑法犯認知件数 34,685件 (前年比-7,108件、-17.0%)

- 2 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進

※ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、防犯講話等の実施回数は減少



- 防犯ボランティア団体や地域住民、関係団体による見守り活動を推進
- よくし隊レディ「あおぼーし」による防犯指導、広報啓発活動等により、子供や女性の危機回避能力や自主防犯意識の向上を促進



- 電話 d e 詐欺の発生状況
 - ・ 認知件数 1,217件 (前年比-192件、-13.6%)
 - ・ 被害額 約24.1億円 (同-約1.4億円、-約5.5%)
- ※ 過去5年平均 (約27.6億円) より少ない。

今後の課題及び方針 (ACTION)

- 1 課題

- 刑法犯認知件数は減少しているものの、子供・女性が被害者となる性犯罪は依然として発生している。
- 電話 d e 詐欺は依然として高い水準で発生しており、認知件数に占める高齢者の割合が増加している。

- 2 方針 (継続実施)

- 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- 子供・女性・高齢者を犯罪から守るための対策の推進